

## 症状に応じた登園基準について

登園基準については、厚生労働省の「保育所における感染症対策ガイドライン」に沿った対応といたします。下記の基準を守って登園してください。

### (1) 発熱の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>24 時間以内に 38℃以上の熱が出ていた。</u></li> <li>・ <u>24 時間以内に解熱剤を使用している。</u></li> <li>・ 朝から 37.5℃を超えた熱とともに元気がなく機嫌が悪い。</li> <li>・ 食欲がなく朝食、水分が摂れていない。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>前日 38℃を超える熱が出ていない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熱が 37.5℃以下で元気があり、機嫌がよく顔色がよい。</li> <li>・ 食事や水分が摂れている。</li> <li>・ 発熱を伴う発しんが出ていない。</li> <li>・ 排尿の回数が減っていない。</li> <li>・ 咳や鼻水を認めるが、増悪していない。</li> <li>・ 24 時間以内に解熱剤を使っていない。</li> <li>・ 24 時間以内に 38℃以上の熱は出ていない。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>38℃以上の発熱がある</b> (園では 37.5℃以上で連絡します)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 元気がなく機嫌が悪い。</li> <li>・ 咳で眠れず目覚める。</li> <li>・ 排尿回数がいつもより減っている。</li> <li>・ 食欲なく水分がとれない。</li> </ul> <p>※熱性けいれんの既往児が 37.5℃以上の発熱が医師の指示に従う。 (園では 37.3℃以上で連絡します)</p>

### (2) 下痢の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24 時間以内に 2 回以上の水様便がある。</li> <li>・ 食事や水分を摂ると下痢がある。</li> <li>・ 下痢に伴い体温が平熱より高め。</li> <li>・ 朝、排尿がない。</li> <li>・ 機嫌が悪く元気がない。</li> <li>・ 顔色が悪くぐったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染のおそれがないと診断されたとき。</li> <li>・ 24 時間以内に 2 回以上の水様便がない。</li> <li>・ 食事や水分を摂っても下痢がない。</li> <li>・ 発熱が伴わない。</li> <li>・ 排尿がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事や水分を摂ると刺激で下痢をする。</li> <li>・ 腹痛を伴う下痢がある。</li> <li>・ 水様便が 2 回以上みられる。</li> </ul>

### (3) 嘔吐の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 24 時間以内に 2 回以上の嘔吐がある。</li> <li>・ 嘔吐に伴い、いつもより体温が高めである。</li> <li>・ 食欲がなく水分もほしがらない。</li> <li>・ 機嫌が悪く元気がない。</li> <li>・ 顔色が悪くぐったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染のおそれがないと診断されたとき。</li> <li>・ 24 時間以内に 2 回以上の嘔吐がない。</li> <li>・ 発熱がみられない。</li> <li>・ 水分摂取ができ食欲がある。</li> <li>・ 機嫌がよく元気である。</li> <li>・ 顔色が良い。</li> <li>・ いつもと同じ量の排尿がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 咳を伴わない嘔吐がある。</li> <li>・ 元気がなく機嫌、顔色が悪い。</li> <li>・ 2 回以上の嘔吐があり水を飲んでも吐く。</li> <li>・ 吐き気がとまらない。</li> <li>・ お腹を痛がる。</li> <li>・ 下痢を伴う。</li> </ul>

### (4) 咳(せき)の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保育が可能な場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜間に咳のため起きてしまう。</li> <li>・ ゼイゼイ音、ヒューヒュー音や呼吸困難がある。</li> <li>・ 呼吸が速い。</li> <li>・ 少し動いただけで咳が出る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 咳で起きてしまうことがない。</li> <li>・ ゼイゼイ音、ヒューヒュー音はしない。</li> <li>・ 発熱はない。</li> <li>・ 動いても咳はでない。</li> <li>・ 水分摂取ができ食欲がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 咳があり眠れないとき</li> <li>・ ゼイゼイ音、ヒューヒュー音があるとき</li> <li>・ 少し動いただけでも咳が出るとき</li> <li>・ 咳とともに嘔吐が 2 回以上あるとき</li> </ul>